

医薬品を正しく購入するための

説明文書

第二类医薬品

使用前には必ず添付文書を読んで下さい

1	名称	桂枝茯苓湯(顆粒)																								
2	成分・分量	<p>[本品 1 日量 3 包(1 包 1.5g) 中]</p> <table border="0"> <tr> <td>日本薬局方 ケイヒ</td> <td>1.4g</td> <td>日本薬局方 ブクリヨウ</td> <td>1.4g</td> </tr> <tr> <td>日本薬局方 ボタンピ</td> <td>1.4g</td> <td>日本薬局方 シャクヤク</td> <td>1.4g</td> </tr> <tr> <td>日本薬局方 トウニン</td> <td>1.4g</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>より製した水製乾燥エキス 0.5g</p> <table border="0"> <tr> <td>日本薬局方 ケイヒ末</td> <td>0.8g</td> <td>日本薬局方 ブクリヨウ末</td> <td>0.8g</td> </tr> <tr> <td>日本薬局方 ボタンピ末</td> <td>0.8g</td> <td>日本薬局方 シャクヤク末</td> <td>0.8g</td> </tr> <tr> <td>日本薬局方 トウニン</td> <td>0.8g</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	日本薬局方 ケイヒ	1.4g	日本薬局方 ブクリヨウ	1.4g	日本薬局方 ボタンピ	1.4g	日本薬局方 シャクヤク	1.4g	日本薬局方 トウニン	1.4g			日本薬局方 ケイヒ末	0.8g	日本薬局方 ブクリヨウ末	0.8g	日本薬局方 ボタンピ末	0.8g	日本薬局方 シャクヤク末	0.8g	日本薬局方 トウニン	0.8g		
日本薬局方 ケイヒ	1.4g	日本薬局方 ブクリヨウ	1.4g																							
日本薬局方 ボタンピ	1.4g	日本薬局方 シャクヤク	1.4g																							
日本薬局方 トウニン	1.4g																									
日本薬局方 ケイヒ末	0.8g	日本薬局方 ブクリヨウ末	0.8g																							
日本薬局方 ボタンピ末	0.8g	日本薬局方 シャクヤク末	0.8g																							
日本薬局方 トウニン	0.8g																									
3	用法・用量	<p>下記の量を通常食前又は空腹時に白湯にて服用してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>1 回量</th> <th>1 日服用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大人(15 才以上)</td> <td>1 包</td> <td rowspan="2">3 回</td> </tr> <tr> <td>15 才未満 7 才以上</td> <td>2/3 包</td> </tr> <tr> <td>7 才未満</td> <td colspan="2">服用しないこと</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	1 回量	1 日服用回数	大人(15 才以上)	1 包	3 回	15 才未満 7 才以上	2/3 包	7 才未満	服用しないこと														
年齢	1 回量	1 日服用回数																								
大人(15 才以上)	1 包	3 回																								
15 才未満 7 才以上	2/3 包																									
7 才未満	服用しないこと																									
4	効能・効果	<p>比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴える次の諸症：月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ</p> <p>* 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。</p>																								
5	保健衛生上の危害を防止するために必要な事項	<p>次に該当する人はお申し出下さい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師の治療を受けている人。 ・妊婦又は妊娠していると思われる人。 ・体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。 ・今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。 																								
6	薬剤師または登録販売者が必要と判断する事項																									

〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
2. 情報提供が不必要とされるお客様には、申し出により情報提供は行いません。
3. 使用後、体調に変化等があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師または登録販売者にご相談下さい。